

# 熱意



小美玉市立小川南中学校 学校だより  
NO. 1 令和2年4月8日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成  
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

## 令和2年度がスタートしました

久しぶりに元気な生徒の声が学校に戻ってきました。令和2年度のスタートです。中学校の新年度は「クラス発表」で始まりました。

午前8時、2年生と3年生のクラス名簿が昇降口に張り出されました。あちこちで歓声が上がりました。



クラス発表の様子

## 新型コロナウイルス対策

4月6日付けで、市教育委員会教育長から配布された文書のとおり、小美玉市では通常通り授業尾再開しました。ご心配の保護者の方々もおいでのこととは思いますが、学校では下のように対応して参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【学校の取組】

- ①手洗いやうがい、教室等のこまめな換気。
- ②生徒の多くが手の届く範囲に集まらない。
- ③近距離での会話や大声での発声を控える。
- ④給食の時間は、向かい合って座らず、会話も控える。
- ⑤検温や風邪の症状を「カード」で確認。
- ⑥感染が心配でお子様を欠席させる場合には「出席停止」とする。

### 【お願い】

- ①生徒のマスク着用。
- ②登校前の検温の徹底。
- ③手洗い、うがい、十分な睡眠、適度な運動、バランスのよい食事で免疫力向上。
- ④休日において、多くの人が集まる大会やイベント等への参加を避け、感染が発生している地域や人混みに行かない。
- ⑤風邪の症状や発熱がある場合、登校を自粛。



なお、感染拡大防止の詳細については、教育委員会配布の文書及び本校ホームページ等をご確認願います。

## 令和2年度 教育キーワード 熱意と誠意 ～本気で 明るく 粘り強く～

【始業式での学校長式辞から】

生徒の皆さん、それぞれ1つ進級しました。昨年度とは違った目標が必要になってきますね。

最高学年となった3年生。今年は、結果を残す学年となりました。最終的には自分の進路を決定しなくてはなりません。部活動でも結果を残すことにこだわってほしいと思います。学校行事や生徒会活動でもリーダーシップを発揮して、積極的に関わって学校を牽引してください。

次に、2年生です。中堅学年として、1年生の模範となってください。そして、学習や部活動、学校生活などでこれまで以上に活躍する場面が増えてくることになるでしょう。3年生を見習いながら、自分にできる精一杯のパフォーマンスを期待しています。

今年の小川南中学校の教育キーワードは「熱意と誠意 ～本気で 明るく 粘り強く～」です。熱意とは、一途にそれに打ち込んでいる気持ちや様子。誠意とは、うそ・偽りのない心。まごころ。という意味です。

「俺だって本気を出せば」とか「まだ本気じゃないし」とか、ときどき耳にしますが、それは言い訳や負け惜しみであると考えます。いつでも明るい気持ちで本気を出して、粘り強く活動していくことが、今年目標です。



そうした生活を一人一人が心がけることで、充実した学校生活を送ることができ、南中の良き伝統をさらに発展させることになると思います。

8日の入学式で新1年生が仲間入りをします。2年生・3年生の皆さん、1年生と共に、小川南中学校の歴史に輝かしい1ページを書き込めるよう頑張ってください。

我々教職員も頑張る皆さんをしっかりと応援していきます。

